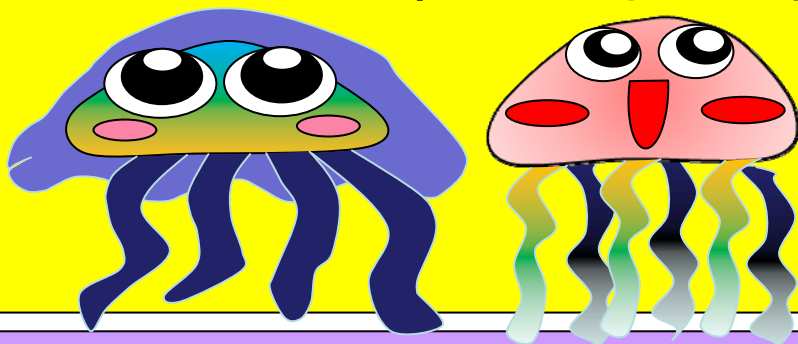


## 水ときらめき紀の川館に団体の来館者 がありました



流水調整課  
H.26.2.20

平成26年2月18日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、和泉市から水資源開発連絡協議会(会長 辻 宏康和泉市長)の団体が見学に来られました。当事務所から新川副所長、流水調整課宇田課長、松下係長、吉川非常勤職員の4名が対応しました。参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解できたと喜んでいただきました。

### 団体見学概要

日時:平成26年2月18日(火)

14:40~15:40

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:和泉市長外26名

団体名:水資源開発連絡協議会

### 1. 紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策についてスライドを用いて松下係長が説明



## 2.館内展示物、魚道 観察室の見学



窓越しに操作室を見て  
圧倒している様子。



3階展望台から、和歌  
山市内を一望する様子



1階航空写真(左)、紀の川で引き上げられ  
た巨大流木(右)の説明を聞いている様子



上から人工河川式魚  
道を見ている様子



横から階段式魚道  
を見学している様子

## 質問

Q1.大阪府に水を送るという議論があったが、今後もそのような議論があるか？

A1.撤退しました。大阪府が計画を見直し、正式に議論はなくなっています。

Q2.津波対策をどのように検討していますか？

A2.元々紀の川大堰は、安政南海地震での津波に対して安全に設計されていますが、現在M9.1クラスの津波に対して検討を進めています。

